

中学校区ごとに4会場を設け、事前登録をされた市民の方々が参加されました。参加者からは市政や議会について様々な質疑があり、また多くのご提言を頂きましたので、今後の議会活動に活かしてまいります。

## < 主な質問 >

- レッドゾーンの傾斜地の頂点に市の土地があるが、勝手畑になっている。何かあったらどうするのか。
- 交通の障害となる樹木の伐採についてなんとか有効な手立てを考えられないか。
- 災害支援に関わってきたが、避難所で過ごせるだけの備蓄があるのか、支援はできるのか。
- 坂本のマンション建設で、旧3号線の交差点等における交通事故が増えるのではないかと心配。
- 指定管理者のガイドラインについて。
- 自治基本条例の制定後に議会基本条例の見直しを行っているか。
- 西日本新聞グラウンド跡が開発されるなどして坂本二丁目の交差点の流れが悪化すると国分や坂本の住民にとって大問題である。さらに通古賀のマンション開発なども進行しており、広範囲からの影響を考慮する必要がある。どのような検証が行われているのか。
- 太宰府館の展示ボックスは観光に関するものに限定というが、ふるさと納税返礼品のショーケースのように使ってもいいのでは。
- 太宰府西校区の人口が増えている、消防署の西出張所が必要ではないか。

## < 主な要望 >

- 委員会傍聴にあたり、ぜひ傍聴者が資料を広げておける机をおいてほしい。
- 下大利へつながる都市計画道路が下大利団地を抜けられず、一向に進捗しない。下大利駅を最寄りとする水城や国分の住民にとっては悲願であり、なんとかしてほしい。
- 各市の福祉バスの市境を越えての連携をぜひ実現してほしい。
- 学校給食は教育なので、将来健康につながることだということ、食の大切さを伝えてほしい。
- 議会に関心を持つ人を増やしたい。議案のアップロードが実現した。委員会の配信を実現してほしい。
- 空き家対策について、倒壊、樹木の伐採、草刈りなど、いい方法を考えてほしい。
- 古の西の都を俯瞰する宇美町や基山町を含めた地図の作成を望む。
- 公民館が活性化するような支援、文化的な指導をしてくれる人が必要。中央公民館に指導できる人がほしい。
- 自治会でチームを作り災害弱者の現状把握を進めているが、ほしい地図が手に入らないことなどで頭打ち。バックアップしてほしい。
- 住みよい太宰府を目指してほしい。
- 青パトを回したいが、維持費がない。
- 水城台から国分小学校に通う子どもは、山を越えれば5分でいける。しかし山道の現状は危険。通学路として国分交差点経由で25分かけているが、この道が朝夕は国分寺前の信号渋滞が原因で抜け道に走り込む車両が多く、極めて危険。山越え路は見晴らしもいいし、市内の回遊性の向上にも寄与する。なん

とか使えるようにしてもらえないか。

- 造成から50年たつ団地に暮らすのが、切り土・盛り土の境目に一直線にクラックが入っている。安全のチェックをしてほしい。
- 大学生の「ながらスマホ」がひどい。規制条例の制定を望む。
- 大佐野スポーツ公園の芝がはがれている。ゴルフ場のように区切りをつけてきちんと養生してほしい。
- 地震対策を国に要望してほしい。予算付けについて県議、市議が声を上げてほしい。
- 中学校給食は有機給食を検討してほしい。
- 二日市駅の踏切が長く開かずの踏切。西鉄の高架について、筑紫野市、企業とも話してほしい。
- 傍聴に行きたくなるようにしてほしい。
- 防災無線の向きなど調査中だが、各自治体会がどうなっているのか聞いてほしい。
- 夜、休日など時間外で来られる議会開催の検討をしてもらいたい。
- 歴史スポーツ公園は月に2回は市民に開放しているが、本来の目的から多目的広場はなるべく市民に開放してもらいたい。

## < 主な指摘等 >

- 依存財源が多く経常収支比率が94.7%と悪化している。この秋の決算では市税減収もあるだろう。
- 議員の覆面について。私たちの代表ということになるのだが、経歴も顔もはっきりしない人物に代表されるのは、有権者の60分の1から1000票とったといわれても何ともしっくりこない。
- 議会は立法として働くことが大事。
- 行政のしたいことを素通りさせないように議会としてチェックを強く願う。
- 災害発生時の市と社会福祉協議会の協力体制に不安を持っている。外国人の被災への対応、組織的なボランティアグループへの対応は市役所と社協のどちらが対応するのか決めておいた方がいい。
- 市のホームページを見ているが情報発信が少ないように感じたので参加させてもらった。
- 総合計画は、もう一度原点に立ち戻って考えてみてほしいのでは。
- 他の自治体を実施していることに本市もチャレンジしていかないと市としてのスキルの向上が望めない。
- 太宰府市最大の課題は財源の確保だと思う。状況はさらに厳しくなっていくことが予想されるので、事業に優先順位をつけることが不可避である。
- 中学校給食実現に向けての会議が5回持たれたが実質的に秘密会であり、市民としてはチェックできない。既定路線を追認するための会議体との疑いを禁じ得ない。
- 法人市民税の均等割りの見直しをしてみてはどうか。太宰府市は小さい企業をたくさん呼び込む方が現実的な企業誘致策ではないのか

## < アンケートから >

- ウクライナ危機や世界的な景気後退等、現在は世界や文明の分岐点とも言われており。議員はスピード感と使命感を持って取り組んでください。
- このような意見交換会を、もっと多く開催してほしい。
- このような機会をたくさん作ってください。もっと内容に突っ込んでください。

- これを機に、市民と議会および市役所がスクラムを組んで、「再生」太宰府を推進していきましょう。
- ぜひ挙げられた意見のその後の追跡までしてください。
- なかなか市民まで情報が伝わってこないなので、年に何回か意見交換会を開催して欲しい。
- もっと幅広い世代が参加するようにしないと議論が偏ってしまう。
- 意見交換会で出た意見を実行してください。
- 意見交換会のお知らせを早くして欲しかった。
- 意見交換会の本来の開催形態は、1会場、市議全員、参加希望の市民全員であるべきです。11月に期待します。
- 意見交換会は必要ですので、継続的な実施をお願いします。
- 一言で言えませんので、後日書面で提出いたします。
- 議員の皆さんは、いろいろな面で区民のためにバックアップしてください。
- 議会からの説明に時間を割かず、市民の意見を十分聞くことが優先されて良かった。
- 議会としての意見交換会を開催されることに意義を感じます。
- 議会の皆さんとの交流も大切だと思いますが、そもそも市長が話を聞くべきだと思います。
- 経済対策についていろいろ聞いてみたい。
- 校区別に自治会長との意見交換会を計画してほしい。
- 今回のやり方は評価できるが、コロナが明けたら規模を大きくしてほしい。
- 今回の意見交換会の結果を知らせてもらいたい。
- 今回は(全議員の出席ではなく)一部の議員との意見交換だったがおもしろかった。
- 市のある課に情報公開請求をしても、「不存在」と回答されることが多い。改善と指導をお願いしたい。
- 市政に「決まったこと、既に決めたこと」は1つもなく、時代の移り変わりで変化していけばよいと思います。決めるのは税金の払い主である市民と、市民の代表である市議会議員であると考えます。市長と執行部ではありません。子どもの明るい未来を考えていきたいです。今後も意見交換会を開催して欲しい。
- 市民の参加が少ないのが残念。中学生の参加があったので今後に期待したい。
- 事前に参加者の意見を聞いた上で議論をした方が、効率的な意見交換ができると思った。
- 時間が短いので、テーマをしぼって意見交換をしたらどうでしょう。
- 自分の勉強不足を感じました。
- 初めて参加し、いろいろな意見が出て勉強になりました。また、議員は大変だなあと感じました。
- 西校区にコミュニティセンターの設置を要望します。
- 多様な意見が出て、参加してよかったです。
- 太宰府市の益々の発展を期待します。
- 中学校給食に関して、中学校関係者およびこれから中学校に上がる保護者と生徒にアンケートをして欲しい。給食については、もう一度よく考えてからの実施をお願いします。
- 防災設備について、議会で話し合ってください。
- 予算についての重要な案件については、議会が市民に代わって政策立案段階から積極的に関わり取り組んでいただきたい。